

2006 年度

科目名 国文学演習Ⅲ	対象学科・学年 研究科国語(前)1 回生 研究科国語(後)1 回生	担当者 小林 健二
授業テーマ 能の作者と作品		
授業の概要と目標 能楽は観阿弥・世阿弥の父子によって大成された日本の代表的な古典演劇である。その能楽の形成期における作者と作品に関して学ぶことを目標とする。		
評価方法 演習に取り組む姿勢（50％）・レポート（50％）		
テキスト プリントを配布する。	著者	出版社
参考書 講義中に随時紹介する。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 前期は、近年発見された「応永三十四年演能番組記録」を題材にして、大成期における能作の概要をレクチャーし、後期には演習参加者がそれぞれに能の作品を選んで、その作者や作品の主題と表現についての研究発表していくこととする。後期末にその作品研究をレポートとして提出すること。		